

第12回大町エネルギー博物館講演会

『 月で暮らし、月を走る。』

月面探査とルナクルーザーの挑戦 』



有人と圧ローバー「ルナクルーザー」
JAXA とトヨタ自動車が開発を進める月面探査車

2026年10月17日（土）

午後1時30分 ～ 3時

会場 大町エネルギー博物館
（大町市平 2112-38）

入場無料予約制（定員 40 名）

申込 TEL 0261-22-7770

10/4（日）〆切

人類は今、再び月を目指しています。NASA が主導する国際月探査計画「アルテミス計画」では、月面での持続的な活動や、その先の火星探査に向けた挑戦が進められています。その中で JAXA とトヨタは、宇宙飛行士が生活しながら広い範囲を探査できる有人と圧ローバー「ルナクルーザー」の開発に挑戦しています。ルナクルーザーは、移動手段であると同時に居住空間でもある、これまでにない新しい宇宙モビリティです。本講演では、月面探査の最新動向やルナクルーザー開発の取り組み、未来の宇宙探査を支える技術について分かりやすく紹介します。子どもから大人まで、ぜひ一緒に未来の月面探査の世界をのぞいてみましょう。

～ 講師 「小川和徳（おがわ かずのり）」 プロフィール ～

トヨタ自動車にて先進モビリティや宇宙探査分野の研究開発に従事。2019 年より JAXA と連携し、国際月探査計画「アルテミス計画」に向けた有人と圧ローバー（ルナクルーザー）の研究開発や評価試験に携わる。

現在は豊田市と大町市の二拠点で生活。大町エネルギー博物館「友の会フォーマルハウト」の会員として活動するほか、星空案内人（星のソムリエ®）の資格を持ち、星空観察会や科学講演などのボランティア活動にも取り組んでいる。